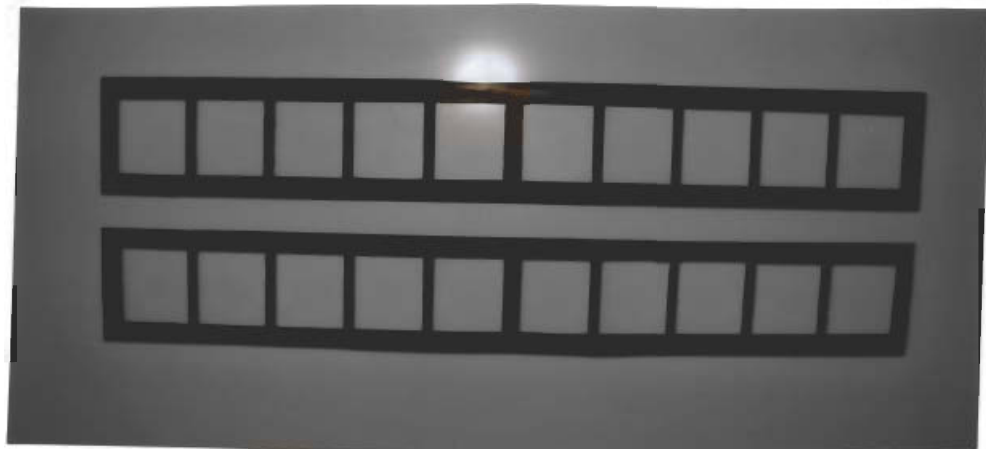


教材教具名 数え棒

教科 ( 数学 )

情報提供者

教材教具写真



教材教具の概略 (ねらいと使い方) ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい 1対1対応の方法を身につけさせ、個数の違いを確かめる力を養う。
- 2 発達段階 操作することを通して数や量を認識する時期
- 3 使い方 ホワイトボードに数え棒を貼りつけ、マグネットをつけたものを棒の中に1対1対応ではめていき、数の大小をくらべる。  
(手でやったのでは見えにくいものをホワイトボードにはりつけることでわかりやすくする。)

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等 (次に利用する方のために)

棒の中に1つずつ入れるという点が、やっていくうちに  
わかる。

対応させるものは、マグネットで貼りつけ可能な形や重量の  
ものに限定するので、その点に難あり。